

上空から地形を簡単に点群データ・地図化し、災害時に威力を発揮

「ドローン搭載用ライダー LiAir V セット」を販売開始

このたび株式会社光響（代表取締役 住村和彦、本社 京都府京都市）は、ドローン搭載用ライダーユニット、LiAir シリーズ基地局、点群処理ソフトウェア等より構成される「ドローン搭載用ライダーLiAir V セット（型番：LiAirV-E）」を7月8日（水）より販売致します。本製品は、小型・軽量・高点群密度の Livox 社製ライダー（Mid-40）をレーザーセンサーに採用し、周辺環境を空中から簡単にリアルタイム点群化し、環境地図を作成できます。レーザードローンは小型の M300（DJI 製ドローン）を使用することで、従来の M600 では 20 分程度の飛行時間が、本製品では 55 分と大幅に伸びました。

又、販売中の「バックパック型ライダーDGC50（2020年6月10日付 株式会社光響プレスリリース）」を用いて地上で取得した点群データを簡単に重ね合わせることもでき、例えば、森林の上部から内部までの三次元データ化も可能です（参照動画：https://youtu.be/IMd_i_0GooC）。

近年は大規模な自然災害（豪雨・地滑り・地震等）が多発し、災害時は、被害・犠牲の拡大防止を目的とした被災状況の迅速な把握が重要となります。本製品を用いることで、地域・被災状況を上空から簡単に点群データ・地図化でき、被災地域の早期の復興・再生を後押しします。

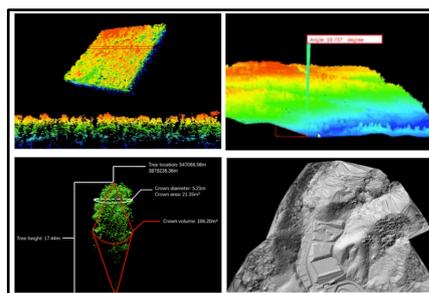
■製品イメージ：



■ドローン搭載時イメージ：



■サンプル画像（一例）：



■セット内容：

- ・ドローン搭載用 ライダーユニット（LiAir V）
- ・LiAir シリーズ基地局（LiAir Base Station）
- ・生データ補正ソフトウェア（LiGeoreference Standard）
- ・点群処理ソフトウェア（LiDAR360 Full suite）

■用途：

- ・森林、電源線検査、
- ・都市環境調査、
- ・地表・地形測量

■概要：

- ・製品名：レーザードローン搭載用 LiAir V セット（ライダーユニットを搭載するドローンは含まれておりません）
- ・型番：LiAirV-E
- ・価格：お問い合わせ下さい
- ・納期：お問い合わせ下さい
- ・URL：<https://www.symphotony.com/lidar/greenvalley/liair/>

株式会社光響では、今後も光産業の活性化に貢献し、光技術による5大革命（情報革命・医療革命・食料革命・環境革命・エネルギー革命）の促進を支援して参ります。

本製品・本プレスリリースに関するお問い合わせ Email：info@symphotony.com Tel：070-6925-5558

会社名：株式会社光響
 本社所在地：京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町
 637番地 第5長谷ビル2F
 HP：<https://www.symphotony.com>

事業内容
 ・光学製品販売
 ・レーザーの技術支援
 ・光技術関連プラットフォームサイトの運営
 ・人材紹介